

『25年度 学校案内』より、
各学部の紹介をご覧ください。

校訓

希望 健康 自立

教育目標

- 明るく元気な人
- 思いやりのある心豊かな人
- 自分から進んで取り組む人
- みんなと協力し共に学ぶ人
- 生活に喜びをもち生き生きと活動する人

小学部

保護者の皆さまとの情報交換を通して、個別の指導計画の作成・活用を進め、一人一人にあった教育を目指しています。

- 日常生活に必要な基本的な知識を身につける『日常生活の指導』
- 豊かな生活を送るための総合的な力を育む『生活単元学習』
- 低学年では、身体活動を活発にし、ともだちとの関わりを豊かにする『遊びの指導』

を中心に学習しています。児童の実態に応じた国語、算数の学習も行っています。

行事では、買い物や公共交通機関を利用した体験学習などの校外学習や、季節に応じた活動として水泳教室、そり教室などにも取り組んでいます。また、近隣小学校や特別支援学級、交流籍を活用した居住地校との交流及び共同学習も行っています。



こむぎこあそび



親子レク



校内実習～木工班～



学習発表会～Go Go 中学部～

中学部

個別の指導計画を基に、生徒一人一人の障がいの特性や状態に応じて、『その子らしさ』を大切にした教育を行っています。

少人数学級の中で個々の課題にじっくり取り組んだり、学部全体の授業の中で、仲間同士のかかわりを深めながらそれぞれの役割を果たすことに取り組んだりしています。これらの学習活動を通して

- 心身ともに丈夫な体をつくる
- 自分のことに進んで取り組む
- 仲間と協力して最後までやり抜く
- 生活に必要な力を高める

ことをめざしています。

また、学部行事として、全学年での宿泊学習、収穫祭、働く体験としての校内実習などに取り組んでいます。

本校の特色

- ◇ 病弱・知的・肢体不自由などの障がいのある児童生徒のための支援学校です。
- ◇ 一人一人の障がいの特性や病気、ニーズ等に応じた複数の教育課程を編成し、個別の指導計画をもとに指導しています。
- ◇ 地域の行政担当や福祉機関と連携して、生活全般へのより良い支援、将来の自立と社会参加を目指して教育活動を行っています。

高等部

生徒の働く意欲・態度の向上と豊かに生活するための学習を実習と結びつけながら、一人一人の社会参加・自立をめざした教育を行っています。

週12時間の『作業学習』では、

- 工芸作業…木工製品や皿類作り
- 手芸作業…ビーズ手芸や織物作り
- 紙工作業…紙すきで、葉書や清酒ラベル作り
- 金曜日の調理活動

を行い、物産センターへの納品や、PTA バザー等で販売を行っています。

また、水泳教室、岩手県特別支援学校スポーツ交流大会(トリスポーツ)、校外学習など生活経験の拡大を図る取り組みも行っています。

来年度、釜石高校に移設が予定されているため、釜石高校と交流を図るなど準備を進めています。



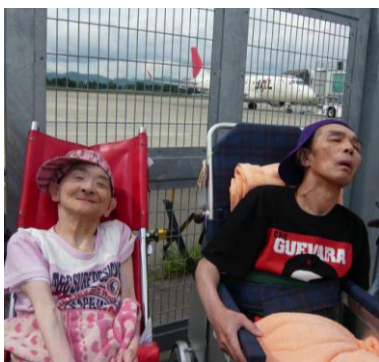
トリスポーツ



シープラザ作業製品納品



個別学習～太鼓の響きを楽しむ～



修学旅行 ～花巻方面～

しゃくなげ分教室

しゃくなげ分教室では、隣接する国立病院機構釜石病院重症心身障害児(者)病棟に入院している方々の教育を行っています。

最近では、未就学者や過年度卒業生など高齢の生徒の方が多くなっていますので、体調面に配慮し、病院との連携に努めています。

また、長期間にわたり病院生活をしている生徒の皆さんの生活の充実を目指して、楽しんで参加できる活動や人とのふれあいを大切にした授業作りを目指しています。

一対一の個別学習を基本としながら、集団活動の経験や中・高等部との交流学習に取り組んでいます。

生活経験の拡大を図るために、校外学習や修学旅行などの行事も行っています。